







【請願・陳情】

議案番号	件名	議決日	議決結果	自由民主党 (24人)																								公明党 (4人)				立憲民主 市民の会 (3人)			会派 誠政 (2人)		日本 共産党 (2人)		気魄 (1人)	政策 フォー ラム32 (1人)	日本維 新の会 (1人)		
				金岡 貴裕	藤田 克樹	飯山 勝彦	織田 伸一	澤田 和秀	高原 謙	田辺 裕三	豊岡 達郎	久保 大憲	松井 邦人	金谷 幸則	泉 英之	竹田 勝	舎川 智也	押田 大祐	江西 照康	高田 真里	高道 秋彦 (議長)	成田 光雄	横野 昭	金厚 有豊	鋪田 博紀	高田 重信	柞山 数男	柏 佳枝	松尾 茂	松井 桂将	佐藤 則寿	岡部 享	東 篤	村石 篤	尾上 一彦	橋本 雅雄	吉田 修	赤星 ゆかり	谷口 寿一	大島 満	上野 堂		
令和3年分 請願第3号	新型コロナウイルスによる米危機の改善を求める意見書の提出を求める請願	6/30	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×		
	(賛成討論委員/日本共産党 吉田議員) コロナ禍による米の需要「消滅」で、2020年産の米価が大暴落していることに加え、21年産も暴落が懸念されている。政府は、21年産の生産量を、20年産より36万トン減らす減反拡大の指針を示しているが、それが達成しても、大量の過剰在庫が繰り返されるとみられる。 20数年来、生産者米価は下落を続け、かつての1俵2万2,000円台が今や半値水準。「コメつくって、メシ食えねえ」の事態になっている。事態を放置すれば、大規模稲作経営も立ちゆかなくなりかねない。過剰在庫を、国の責任で市場から切り離し、生活困窮者や発展途上国への支援などに活用すべきである。政府に、米価暴落を止める対策を求める意見書を提出することを呼びかける。																																										
令和3年分 請願第4号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書の採択を求める請願	6/30	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×			
	(賛成討論委員/日本共産党 赤星議員) 高齢者の半数がかかると推定される加齢性の難聴は日常生活の質を落とし社会的にも孤立しやすく、鬱病や認知症との関連性も指摘され、厚生労働省の新オレンジプラン(認知症施策推進総合戦略)でも難聴対策が注目されている。 定年延長や再雇用など、補聴器は高齢者の社会参加を果たす上でも必需品となり、購入補助や現物支給の制度など全国の自治体での取り組みも増えてきている。 一般社団法人日本補聴器工業会の調査では、日本の難聴者推計1,430万人のうち補聴器使用は14.4%の210万人にすぎない。平均価格は1台約15万円と負担が大きく、購入を諦める大きな要因となっている。 欧米に比べ日本では障害者に助成制度を絞り込んでいるため補聴器所有率が圧倒的に低い状況となっている。公的な対策実現のために地方から多くの声を上げることが必要である。																																										
令和3年分 陳情第1号	傷病等により長期欠席する児童に対する保育所の退所措置に関する陳情	6/30	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※表中の討論要旨については、各議員が発言内容を1案件あたり350字程度にまとめたものを掲載しています。(討論の掲載順は実際の発言順としています。)  
※各発言の全文については、「富山市議会インターネット中継」の6月30日開催の本会議分、または、「令和3年6月富山市議会定例会会議録」(令和3年8月下旬発行予定)にて、ご確認ください。